

【資料】調査事例一覧（テーマ別）

テーマ	事例番号	事例	内容	解決策・提案	調査番号
1. 歩道・車道・自転車走行	1-1	靖国通り 神保町交差点近く	停車ベイが設置されている（スムーズ東京21）が、自転車の位置づけがない	停車ベイの車道側に自転車走行空間を設置（路上に表示するなど明確化）	A-1
	1-2	靖国通り 神保町交差点（北側）	自転車の走る場所がわからない。駐輪禁止のプランターあり	車道側に自転車走行空間を確保し、交差点から離れたところには駐輪スペースを。	A-2
	1-3	靖国通り 駿河台下～小川町	歩道（乱雑な駐輪や店舗の看板等あり）も車道（駐車が多い）も走りにくい	週末は靖国通りを全面駐車禁止、路地側に駐車するように誘導。靖国通りの路側帯を自転車専用レーンに。	A-3
	1-4	靖国通り 小川町交差点近辺	歩道のデザインがまぎらわしく、地下鉄駅入口のため乱雑な駐輪あり	歩道・自転車走行レーン等のデザインの統一、駐輪スペース設置	A-4
	1-5	秋葉原 万世橋の歩道	舗装が石畳で走りにくい	凸凹のない素材を使うか、自転車や車いすのための凸凹のない走行帯を設ける	A-6
	1-6	秋葉原界限（万世橋交差点・脇道など）	週末の人通り・車通行が多く、歩道・車道のどちらも走りにくい	サイクリングコースとしては迂回するか、自転車を押して通過。長期的には道路ネットワークによる対応が必要。	A-7
	1-7	清水坂（神田明神の西側）	一方通行の逆走になる。歩道はかなり狭い。	自転車走行は注意が必要。店舗等の看板は置かないよう配慮してもらう（自転車のみの問題ではない）	A-8
	1-8	神田駿河台（三井住友海上ビル別館前）	歩道と供出空地とに2センチ程度の段差あり	段差をなくし、広くなった歩道を使いやすく	A-10
	1-9	内堀通り 九段南（あおぞら銀行本店前）	歩道の植栽の内側にある白い柵は何のため？		A-11
	1-10	目白通り 飯田橋1丁目グランドパレス前	道路拡幅工事中。狭い歩道の横に暫定的な空地あり	現状の歩道の狭さを改善するため暫定的に空地を歩道として提供できないか	A-12 D-7
	1-11	富士見町・堀沿いの通り	車道が急に狭くなっており自転車走行に注意を要する	郵便局の敷地を路側帯側に供出	A-14
	1-12	靖国通り 九段北（靖国神社前の歩道）	歩道幅員が十分にあり、道路の舗装材の違いが車道側自転車走行に適している	歩道内の自転車走行レーンとして表示する	A-16
	1-13	二七通り 東京中華学校前	歩道はやや狭い。車道は交通量に比較して広いが、一時的に駐車が増えることがある		A-18
	1-14	新宿通り 四谷～麹町4丁目	途中まで歩道・車道ともに幅員に余裕あり。途中から歩道が狭くなる	歩道または車道に休日の自転車走行レーンを設け、表示。また連続性に配慮する	A-19
	1-15	永代通り 大手町近辺	歩道の白線の意味がわからない	歩道の自転車走行帯のペイント・表示の統一	A-20
	1-16	丸の内仲通り	歩道も車道も自転車で走りにくい。歩道の石畳は走りにくい。駐輪場がない。	デコボコでない路面の自転車走行帯を設置。所々に駐輪スペース確保。	A-21 B-11 C-6
	1-17	靖国通り 神保町交差点（南側）	歩道は人通りが多く自転車走行危険。	自転車は歩道走行は避け、車道に白山通り、靖国通り、神田警察通りと連動する自転車専用レーンを設置	B-1
	1-18	神田警察通り	歩道は狭い。車道は広く、一方通行（駐車帯あり）。	一方通行4車線のうち1車線を週末のみ自転車走行帯にする。神田警察通り、多町大通り、靖国通り（または裏道）、すずらん通り、白山通りを結び回遊コースで休日サイクルレーン設置。	B-2
	1-19	神田駅前交差点～中央通り	歩道（歩行者が多い）も車道（JR橋脚で狭く駐車が多い）も走りにくい	自転車走行は迂回路を開拓	B-3
	1-20	神田多町大通	歩道が狭い。車道は両側に駐車帯。	休日は車両通行が少ないので1車線を自転車専用レーンにする	B-4
	1-21	神田須田町1丁目（蕎麦まつや前の通り）	歩道が狭い。車道は一方通行・駐車帯。車両通行は比較的多く自転車には危険		B-5

	1-22	聖橋～小川町交差点	歩道（歩行者が多い）が走りにくい	聖橋から小川町交差点までの坂道は自転車専用レーンを設ける	B-6
	1-23	とちのき通り	歩道は狭く歩行者も多い。車道は片側駐車帯あり		B-7
	1-24	内堀通り 清水濠脇歩道	濠の脇で景色はいいが歩道が狭い	車道に自転車専用レーン	B-9
	1-25	代官町通り	歩道が狭く車道も狭い	皇居一周サイクリングロード設定の場合、首都高入口から竹橋までを片側一車線とし、自転車は首都高入口部分だけ歩道に迂回	B-10
	1-26	警視庁・国土交通省前の歩道	自転車通行可の歩道の表示が消えかかっている。交差点付近では自転車レーンがなくなる。	表示をペイントし直す、都内共通表示にする（色やマーク）、唐突に終わりにしない。空いたスペースに駐輪場をつくる。	C-5
	1-27	昌平橋～神田明神下	湯島聖堂側は歩道が狭く車道も危険	神田明神側の歩道を走るようマップに表示し、可能であればサイン等で誘導	C-9 D-6
	1-28	半蔵門から桜田門へ	歩道（景観がよい）を走るべきか車道を走るべきか迷う		C-14
	1-29	すずらん通り	駐車禁止だが違法駐車が多い。駐輪スペースがない	土日は車両通行止めを徹底し、入口付近に駐輪スペースを確保。自転車も進入禁止にする（通行する場合は押す）。	D-9
	1-30	インド大使館前～千鳥ヶ淵	歩道（公園内）を走るべきか車道を走るべきか迷う	スピードに応じて使い分ける。マップに表示（歩道を走る場合は歩行者に注意等）	D-10
	1-31	千鳥ヶ淵から半蔵門まで	歩道（公園内）を走るべきか車道を走るべきか迷う	公園内はスピードを出さない、集団走行しない。皇居一周には車道開放が必要	D-11
2. 危険箇所	2-1	聖橋～小川町交差点	歩道（歩行者が多い）が走りにくい	聖橋から小川町交差点までの坂道は自転車専用レーンを設ける	B-6
	2-2	さいかち坂下	急な坂。南側歩道は人通りが多い。坂下が変形四差路で危険	車道の上に自転車走行線を明示。坂下に信号設置	B-8
	2-3	市ヶ谷駅前	歩道も車道も自転車で走りにくい。目的方向への道路入り口に信号がほしい	自転車用信号（路面に自転車走行の表示）	C-3
	2-4	ホテルニューオータニ手前の右折地点	広くない道路で右折する場合の問題、案内標識不足	誘導サイン、信号の設置	C-4
	2-5	五番町の四谷方面道路との合流地点	合流地点での見通しが悪く事故の危険あり	カーブミラーの設置、停止線ペイント、横断歩道設置	C-8
	2-6	祝田橋交差点	直進する自転車が左からの左折車（2車線分）と交錯し左端に寄れず危険		C-12
	2-7	飯田橋交差点	交差点での左折信号・左折車と直進自転車との危険	車両停止線より前に自転車待機スペースを設置	C-13
3. 駐輪場	3-1	靖国通り 神保町交差点	自転車の走る場所がわからない。駐輪禁止のプラントーあり	車道側に自転車走行空間を確保し、交差点から離れたところには駐輪スペースを	A-2
	3-2	靖国通り 小川町交差点近辺	歩道のデザインがまぎらわしく、地下鉄駅入口のため乱雑な駐輪あり	歩道・自転車走行レーン等のデザインの統一、駐輪スペース設置	A-4
	3-3	靖国通り 神田須田町の三角地帯	道路分岐点の三角地帯のスペースをプラントーで封鎖（駐輪よけ？）	余剰スペースを活用し、植栽と駐輪スペースをデザイン	A-5
	3-4	御茶ノ水駅周辺	駐輪禁止区域での柵設置（聖橋）、月極のみの有料駐輪場、歩道の乱雑な駐輪など	駅周辺区域全体として駐輪する仕組みを。駐輪場への誘導の看板設置。有料駐輪場は休日の一時利用を認める。コイン式駐輪機器の導入など一時使用者も可能な設備の検討	A-9 B-6 C-11
	3-5	飯田橋再開発地区	駐輪・自転車走行禁止。駐輪場はあるが2箇所のみ、気軽に利用しにくく暗いなど印象もよくない	飲食店等の前に簡単できちんと駐輪可能な駐輪スペース（デザインにも配慮）を設置。併せて駐輪施設の案内（地図等）を設置。	A-13 C-2
	3-6	市ヶ谷駅周辺	月極のみの有料駐輪場、ラックのサイズの問題	有料駐輪場は休日の一時利用を認める、ラックサイズの改善やラックの設置、駐輪マナー向上への啓発	A-15

	3-7	丸の内仲通り 丸の内周辺	歩道も車道も自転車で走りにくい。歩道の石畳は走りにくい。駐輪場がない。	デコボコでない路面の自転車走行帯を設置。所々に駐輪スペース確保。企業駐車場の一部を自転車用に。東京駅前丸の内駐車場出入り口付近の空地を活用して駐輪スペースを。	A-21 B-11 C-6
	3-8	神田明神	駐輪場がない（駐車場はある）	駐車場の1台分を駐輪スペースにする	C-1
	3-9	大手町 読売新聞社はずむかい	ビルの供出する角地の空地	小規模な駐輪スペースにする	C-10
	3-10	皇居東御苑	駐輪場がない	駐輪施設を設置	C-15
	3-11	東京国際フォーラム	大規模施設だが駐輪場は15台のみ	駐輪場およびアトリウム周辺に数台分の駐輪スペースを設置	C-16
	3-12	柳森神社	歩道は狭く、駐輪スペースがない。車道にはパーキングが設置されている	神社前は車のパーキングではなく駐輪スペースに	D-1
	3-13	太田姫神社	歩道が広く、駐車禁止の看板があるのにオートバイや自転車が駐車	歩道をオープンカフェなど憩いの場にする ことで違法駐輪を抑制	D-2
	3-14	五十稲荷神社	道が狭く駐輪が難しい。向かいの有料駐輪場はおそらくマンション住民用。	散策ルートを設定し近隣の別の稲荷神社などと共用の駐輪スペースを検討	D-3
	3-15	三崎神社	駐輪場がなく歩道は狭い。車道は一方通行で駐車スペースあり	駐車スペースの一角などにエリア共用の駐輪スペースを設置	D-4
	3-16	靖国神社	駐輪場がない	駐輪スペースを確保し誘導サインを設置	D-8
	3-17	すずらん通り	駐車禁止だが違法駐車が多い。駐輪スペースがない	土日は車両通行止めを徹底し、入口付近に駐輪スペースを確保。自転車も進入禁止にする（通行する場合は押す）。	D-9
4. 快適提案	4-1	外堀公園内の遊歩道	お堀の景観を楽しめる土手の上の遊歩道	遊歩道を自転車で走る場合、歩行者に配慮したスピードで	A-14
	4-2	三番町・東郷公園	公園入口に歩道との段差あり	段差を解消	A-17
	4-3	新宿通り 小公園（四谷～麴町4丁目）	見晴らしがよく落ち着く休憩スポット	数台分の駐輪用の柵、ベンチを設置。休日にはカフェがあるといい。	A-19
	4-4	丸の内仲通り	自転車で走りにくい。駐輪が乱雑、駐輪禁止	休日は車道に自転車走行レーンを設け、通りにカフェを設置、案内板等もデザインしにぎわいを演出	A-21 B-11 C-6
	4-5	首相官邸脇の坂道	車の交通量が少なく車道走行が可能であれば、自転車が快適に走れる（現状は警備の人に歩道走行を指示される）	車通行止め（首相の車除く）とし、自転車開放道路にする	C-7
	4-6	柳森神社	水辺との関わりを演出すると楽しくなる	神社と神田川の親水性の空間づくりができないか。川の景観が楽しめるように…	D-1
	4-7	太田姫神社	オープンカフェができないか		D-2
	4-8	新三崎橋付近	橋詰部分や緊急時用の棧橋があるが、現状は殺伐とした雰囲気	親水空間として整備し休憩の拠点を設置すると楽しい空間になりそう	D-5

